

釜川を歩こう(6月)後編

東弁天沼を出発。

農業試験場の圃場の中を歩き、



宇都宮北道路の下を2回すり抜け、



左右の住宅街を抜け、





パーティ付近はこんな様子。

水道山を遠くに眺めながら上戸祭小学校に到着。



11時15分にオータニ戸祭店の駐車場に戻ることができました。

川の流れは農業試験場の圃場の中だけが直線でしたが、それ以外は曲線が多く、先が見えにくい川でした。そのためか、左右の護岸はコンクリートや石組みでしたが狭いながらも瀬と淵らしきものができているところもありました。

また、かなり高低差があるにも拘わらず、モツゴ(だと思えます)やタモロコ(かな)が泳いでいたので、川の生き物に配慮されて落差工が施工されているのかと思いました。

試験場の圃場内以外は、左岸・右岸に遊歩道が作られ、地域の方が散歩やジョギングに利用されているようなので、本当に宇都宮とともにあり、愛されている川なのだと感じました。